

睡眠時無呼吸防止器具サイレンサーの作製手順と使用感

西川 眞二(東大阪市)

開口許容型であれ一体型であれ作製するうえでポイントを列記してみる。

- 山八歯材から発売されているプラスチックフリー咬合器は模型のマウントがネジのみでできるため、便利である。
- 片面はソフト、もう片面はハードなプレートは、例えばデュランフト(ロッキーマウンテンモデル)のトリミングが容易

- 印象に流し込む石膏は咬合面から5ミリくらいまでは硬石膏を使用し、あとは普通石膏を使用するとよい。バキュームフオーマーにセットするためのトリミングが容易

- 可動式装置の場合、誘導する顎位において切歯が接触している部位で後に咬合痛を引き起こすことがあるので診査が重要である。
- サイレンサーの保険適用については、睡眠時無呼吸症候群の確定診断が必要。

耳鼻咽喉科や呼吸器科でなされてからその依頼を受けたときのみに限定されるのが現状である。そのため、自由診療において患者に提供される場合も多い。

筆者がインターネットを利用してざっと調べたところによると、表のような結果となった。ただし、それぞれの装置の作製手順・使用される材料やメンテナンスなどが不明であることから、参考程度にとどめておいていただきたい。

以上であることを最後に示しておきたい。(おわり)

	最高	標準	最安
上下一体型	60,000	35,000	25,000
可動型	150,000	55,000	35,000

参考：エルコ社サイレンサーキット(2セット入)¥12,640

日常の歯科臨床

132

患者本人の心構え
 ● 作製に先立っての口腔内診査が重要
 ● 装置および歯周組織や咬合などの定期的フォロ

『陽明学体系』

(宇野哲人・安岡正篤ほか著)

杉本 叡 (柏原市)

中国、明の王陽明が唱えた儒学説で、心即理(しんじつり)・知行合一(ちんぎつぱういつ)・致良知(ちりょうち)の説を主要な思想とする「陽明学」。王陽明の生誕500年にあたって、専門諸家の総力が結集され、宇野哲人氏・安岡正篤氏ほか19人の執筆者によって、全19巻として1971年に刊行されたのがこの書である。



絵 藤田 進 (河内長野市)

この作家の作品 16

ある納富哲天先生から安岡氏の名前がでてきたことである。安岡氏を調べると、日本の政財界の精神的支柱として多くの敬仰者をもっていることが

分かった。そして、皆さんがよく知っておられる細木数字さんの師であることも分かった。

安岡氏の勉強をするなかで、氏が日本における

陽明学の第一人者であることも分かった。私はこの陽明学を考えた王陽明に興味があり、陽明学全巻を古本屋から取り寄せ、現在研究中である。

王陽明や安岡氏が考えたことは、今の日本において最も必要なのが多い。そのことを忘れていくのが現在の日本であるような気がする。

私は歯科医師として患者に治療を行い、患者の人生や生き方について色々と考える。そして、患者にとって何が一番良い治療であるのかを考えた治療を行っている。しかし、現在の歯科治療(一般医療も含む)がこのままで良いのかという疑問にぶつかっている。

日本の医療は、いつになく患者のための医療として実現するのだろうか。日本の政治家たちが

が、国民の健康をもう少し考えていた方がいいと思う。

王陽明や安岡氏が考えたような世の中にはいつ世の中において我々歯科医師は、歯科医療を正しく行うために生まれ、歯科医師になり、治療を行っているのである。

自分だけのことを考えるのではなく、全体を考えた歯科医療を行いたいものである。

◆ 会員の皆さんから、影響を受けた作家・思い入れのある作品などについての投稿を募集します。

2010年消夏号 投稿・写真を募集します

旅行記や夏の風景写真など得意なジャンルでお気軽に申し込みたい。

消夏号(8月15日号)への会員投稿を募集しています。得意なジャンルでお気軽に寄せください。掲載者には薄謝進呈します。

左記の応募要領をご覧の上、新聞部までお申し込みください。

【投稿】
 字数は600字以内、顔写真(近影)を同封してください。投稿テーマは次の中から選んでください。①スポーツや趣味に関すること②日常の臨床に関すること③家族や生活のこと④夏の思い出⑤エッセイ、川柳、俳句、詩⑥旅行記など

【写真】
 デジタルデータまたは、サービス判以上4つ切り以下でお願いします。写真内容は①山や海の景色②夏にまつわる風景③人物写真④その他お願いします。

【投稿先】
 郵便やファクス(06-65668-0566) 4) 電子メール(matsuo@doc-net.or.jp)で、協会事務局までお送りください。締め切りは7月10日必着。

協会行事案内

電話 06-6568-7731
 ファクス 06-6568-0564
 お申し込みは

講習会へ参加ご希望の方は、必ず事前に協会までお申し込み下さい。

第1回社保講習会

日時 6月12日(土) 午後6時~8時
 会場 M&Dホール(保険医会館東隣り)
 定員 100人 講師 社保研究部講師団
 会費 会員無料、未入会者1万円
 内容 初・再診料、医学管理料、訪問診療

※「歯科保険診療の研究(2010年4月版)」2010年改定の要点と解説」をご持参ください(第2回は7月17日、第3回は9月18日)

女性医師・歯科医師の会 京都ウォッチング

「鞍馬寺貫主さんの講話を聞き、新緑をたのしむ」
 日時 6月13日(日) 午前10時 京阪「出町柳」駅
 集合(午後2時頃現地解散)
 会費 3500円 精進料理・入山料・ケーブル代含む

6月度生涯研修 「全身疾患を持つ患者の歯科臨床Q&A」

「科歯科連携の実践」
 日時 6月13日(日) 午前10時~午後1時
 会場 M&Dホール 定員 100人
 講師 申俣秀氏(東京保険医協合理事)
 会費 会員3000円、未入会者1万円

勤務医対象「新規開業セミナー」

日時 6月27日(日) 午前10時~午後1時
 会場 保険医会館 定員 50人
 講師 芝池高之氏、安田成男氏(株)ジャパントータル
 内容 開業立地選定、居抜物件の成功例・失敗例から学ぶ助所など
 会費 会員無料、未入会者1万円

北大阪地区講習会 「スーパードボンド&光ファイバーポスト説明会(実習付き)」

日時 6月27日(日) 午前10時~12時
 会場 千里朝日阪急ビル14階 会費 会員無料
 定員 50人 講師 (株)サンメディカル

大阪市西部地区講習会 「洗練された接遇・マナー基礎編」

日時 6月27日(日) 午前10時~午後1時
 会場 保険医会館 定員50人
 講師 西出知子氏(接遇マナーインストラクター)
 会費 会員院所スタッフ3000円

7月度生涯研修 「咬合調整の基礎と臨床」

日時 7月11日(日) 午前10時~午後1時
 会場 M&Dホール 定員 100人
 講師 坂東永一氏(徳島大学大学院名誉教授)
 会費 会員3000円、未入会者1万円

未入会者とは、会員院所に勤める勤務医未入会者です

※協会行事などを本紙等で報道・紹介するため、講習会などの写真で個人が特定されることがありますが、趣意をご理解の上、ご了承ください。また、講習会でのビデオ撮影や録音はお断りします。